



## それぞれの学び舎から未来へ



### 小学校卒業式

市内小学校で卒業式が行われ、計 397人が 6 年間の思い出が詰まった学び舎を後にしました。

168 人が卒業した岩沼西小学校の丹野哲也校長は「自分の道は自分で切り開くことが大切です。4 月からの中学校生活やこれからの人生、しっかりと前を見て力強く歩んでくれることを願っています」と門出を祝う言葉を贈りました。

式は温かな雰囲気にもまれ、卒業生たちは未来への一歩を踏み出しました。



▲卒業証書授与

### 中学校卒業式

市内中学校で卒業式が行われ、計 410 人が学び舎を巣立ちました。そのうち、玉浦中学校では 72 人が卒業しました。

卒業生代表の渡邊優陽さんは「これから私たちはたくさんのことを経験していくと思います。時には大変なこともあると思いますが、大丈夫です。この玉浦中学校で、私たちはたくさんのことを学びました。またいつか、さらに成長した姿で会えることを楽しみにしています」と答辞を述べました。



▲卒業生代表の答辞



## 春の交通安全 市民総ぐるみ運動

### 安全・安心を願って

市役所前広場で「春の交通安全市民総ぐるみ運動出発式」が行われました。広く市民に交通安全を呼び掛けようと、市や警察をはじめ、関係機関・団体など約100人が参加しました。

市長は「新学期は子どもの交通事故が増える時期で、社会全体で交通ルールを守ることが大変重要。今年度から自転車の違反にも青切符が導入された。より一層の交通ルールの順守徹底をお願いしたい」と話しました。式の後にはパトカーが出動し、地域の安全を守るための運動がスタートしました。



▲出動するパトカー



## 西保育所 年長児クッキング会

### プリンをかわいくデコレーション

西保育所で年長児によるクッキング会が行われ、園児たちがプリンのデコレーションに挑戦しました。思い思いにフルーツやクリームを飾り付けて「かわいくできた!」「早く食べたい!」と笑顔があふれました。

自分で作った特別なプリンの味は格別で、おいしく食べながら、皆で楽しいひとときを過ごしました。卒園を前に、お友達と過ごす大切な思い出のひとときとなりました。



▲一生懸命プリンをデコレーションする園児たち